
好きにして欲しいの！

朔羅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

好きにして欲しいの！

【Zマーク】

Z3099Y

【作者名】

朔羅

【あらすじ】

近所に住む男の子とお兄さんの話。

既に付き合っている設定でお願い致します。

BLが苦手な方はご注意下さい。

中学生って多感な時期だと、思うんだ。

俺もやんぢやた二たなあ二てあの頃を懐かしむ時にあるさ

た
け
ど
！
！

「なんでこんな状況になつてゐるんだ？」

俺の目の前には、頬を赤めてうるうるとした瞳で見つめてくる近所の男の子がいる。

くそっ！その瞳は反則だろう！

可愛しそうだね！

出来ないで
めがやめがやにしてあんな事やうんた」とをしたし！

「……お兄ちゃん、なんか言つてよ……」

18禁の妄想していたら、沈黙が耐えられなかつたようで、ボソッと呟いた。

一 状況を整理をしよう。

俺はたった今告白された

小さい頃から面倒を見ていた近所に住む真理香から中学生一年生二つの二年生がつづる。

ちなみに俺は高校一年になり、バイトに明け暮れる毎日だ。

久しぶりに、バイトがない土曜日に真琴とゲームをしようと俺の部屋に誘つたわけだが…。

真琴は部屋に入るなり、俺に抱きついてきて、
「お兄ちゃん！僕を好きにして！」

全ての機能が停止してしまった、衝撃的だつた。

純情で無垢な真琴から発せられるとは…思いもよらなかつた…。

そんな事言われたら…我慢していた欲望が爆発してしまったやないか！

真琴がもう少し大きくなつたら、やつて欲しい事は頭の中では出来上がつていて。

やつぱり最初は言葉攻めで、恥ずかしがる真琴に卑猥な事を言わせて一つておい！

ーいやいや、俺、冷静になれ。

「…急にどうしたんだ？」

真琴の柔らかい髪を撫でながら、問いかけた。

「…だつて、恋人ならキス以上の事をするのが普通だつてリカちゃんが…」

リカちゃん、余計なことをよくも真琴に…！

俺の真琴は純粋で素直だから、きっとリカちゃんの言葉を聞いて、色々悩んだらうなあ…。

ああ～今も不安そうな表情で俺を見上げてくる。

「真琴、確かに恋人同士でキス以上の事をするけど、俺たちは俺たちのペースでいいんだよ。無理して焦らなくていいんだよ、分かった？」

「… そうなの？」

「そうだよ」

俺が力強く頷くと、真琴はやつとほつとした表情になり、笑顔を見せてくれた。

「僕、お兄ちゃん大好き」

「ああ、俺も真琴が好きだ」

——だから、早く大きくなつて、コスプ や裸エプ ンをしながら抱かせくれつ！！

END

(後書き)

初めてB-L書きました。
年上攻めが好きで、欲望のまま書いたので、至らない点があるかと思
いますが、読んで頂けたら幸いです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3099y/>

好きにして欲しいの！

2011年11月15日12時38分発行